

令和5年度第1回広島県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構  
運営協議会開催概要

- 1 開催日時 令和5年7月18日（火）13時30分～15時30分
- 2 開催場所 広島職業能力開発促進センター本館3階大教室
- 3 主な議題
  - (1) 令和4年度業務実績について
  - (2) 令和5年度業務計画及び進捗状況について
- 4 議事経過

資料に沿って事務局から説明が行われた後、意見交換が行われた。各委員からの主な意見等は以下のとおり。

(離職者訓練について)

- ・ポリテクセンターで作成している離職者訓練受講者の求職情報は関係各所に配り人材確保に活用している。今後も人材育成に期待している。
- ・幅広い求職者への説明の機会を増やすため、説明会の頻度を増やすことや、ハローワークの待合スペースのデジタルポスター等を活用することを検討いただきたい。
- ・わかりやすい広報として、職を探す側からの視点の工夫が必要と考える。HPの作り方が重要で、ポリテクセンター（の業務内容）を知っている方にはわかるかもしれないが、知らない人にはわかりにくいし、専門的過ぎて入りこめないと感じるのではないか。
- ・HPの利用者の声が充実してきているが、読み込めばメリットが分かるが、情報が多すぎて欲しい情報が埋もれているように感じる。
- ・入所月については就職に結びつく時期を見極めることが必要である。
- ・短時間訓練コースは、子育てや介護をしている方が通いやすい時間設定がされているが、介護をしている方に向けて訓練開始時間をさらに遅くすることができないか検討いただきたい。
- ・女性の受講促進について、短時間訓練コースは5県しか実施していないとのことなので、成功事例を作っていけるよう引き続き取り組んでいただきたい。

- ・就職氷河期世代への支援では、就職率が重視されるが就職率に現れない部分の支援も必要であると考える。

(在職者訓練について)

- ・令和4年度の電気関係の実績が令和3年度より増えている。引き続き電気関係のコースの実施をお願いしたい。

(高度技能者養成訓練について)

- ・ポリテクカレッジの心理カウンセラーを置く取組は評価できる。精神的課題を抱えた方へのサポートとして重要である。

令和5年度広島県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構  
運営協議会委員

区 分	氏 名	所 属 及 び 職 名
学識経験者 (3名)	岡田 行正 (会長)	広島修道大学 商学部教授
	中迫 正一	独立行政法人国立高等専門学校機構 呉工業高等専門学校 機械工学分野教授
	高橋 清子	中国新聞社 論説委員
労働者代表 (1名)	藤井 則正	日本労働組合総連合会広島県連合会 事務局長
中小企業等代表 (7名)	長谷川 信男	広島県商工会連合会 専務理事
	蔵田 秀和	広島県中小企業団体中央会 専務理事
	西本 尚士	広島県商工会議所連合会 事務局長
	小林 仁志	福山商工会議所 専務理事
	桑原 立人	東友会協同組合 専務理事
	前田 清志	広島県電気工事工業組合 専務理事
	中野 博之	広島県経営者協会 専務理事
行政機関 (4名)	田中 誠一	広島労働局 職業安定部長
	高橋 秀寿	広島労働局 雇用環境・均等室長
	湊川 浩司	広島県商工労働局 職業能力開発課長
	吉岡 修一	広島市経済観光局 雇用推進課長

(順不同、敬称略)